

TSUGITE

つ
ぎ
て

あしたの資産価値を高める読本

PICK UP!

良い建物には、
良い歳の重ね方があります。

特集

マンションを守り育てる、メンテナンス計画

- 快適性を維持し、長期入居者を維持する
- 空室期間を長引かせずに収益をキープする
- 長期安定を見据えて大きな費用を抑える

2



高松建設

TakaMatsu

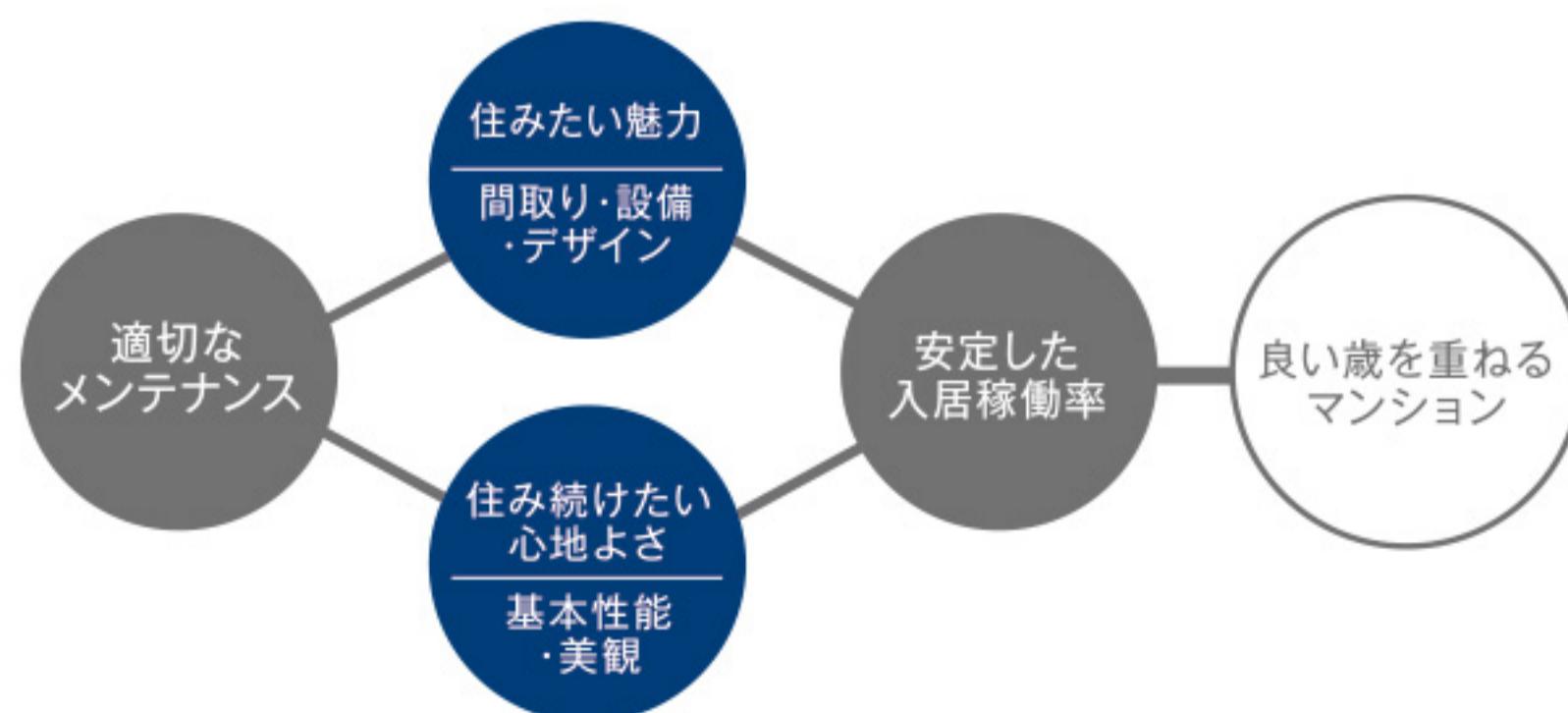


写真：高松建設の施工による築約30年の建物

ありま す。 良 い 歳 の 重 ね 方 が 良 い 建 物 に は、 良 い 歳 の 重 ね 方

マンションの価値とは、いかに心地よい時間を提供できるか。そして、マンションが良い歳を重ねるには、住みたい魅力があり、住み続けたい心地よさがあつてこそ。そのために、丁寧に適切に、メンテナンスを続けることが必要です。

多くのマンションが建てられる昨今、賃貸住宅は十分な供給があります。ですが、快適な暮らしを求める声がある中、それらを叶える住まいは、まだまだ少ないのでしょうか。ここに住んで、暮らしてよかつた。マンションが良い歳を重ねるには、入居者の方々にそう感じていただくことが、大切だと、私たち高松建設グループは考えます。



「TSUGITE(つぎて)」とは、人から人へ想いや資産をつなぐ、継ぎ手。そして、古くは木材、現在では鉄筋などといった、2つの部材をつなぐ構造を意味します。それは、賃貸マンションおよび事業用建物を経営するオーナー様が先代より受け継いだ資産や企業の資産を次代へつなぐ、また、オーナー様の想いと高松建設の技術をつなぐ、そして「アイディアが土地を活かす」を次へつなぐ想いを込めた言葉。そんな強い結び目を目指して。資産価値のあしたをお考えの皆様へ寄り添う情報誌です。

CONTENTS

- 2** PICK UP!
良い建物には、
良い歳の重ね方があります。

- 3** 特集
マンションを守り育てる、
メンテナンス計画

- 7** 対談
築35年、一緒に歩むからこそ、
実現できること。

- 9** お役立ち
早耳! OWNER'S PLUS オーナーズプラス
TSUNAGU STORY

- 11** HOW TO
オーナー様経営事例
未来設計図

- 13** トレンド
4 Season for Life
ちょっといい話／ギフトリレー

- 15** Q&A
マンション経営Q&A

- 17** INFORMATION
最新事例
TCG グループインフォメーション

長期安定を見据えて大きな費用を抑える

コストは全体で抑えてこそ意味があります。やまと建設は仕上塗料ひとつとっても、目先のコストだけでなく、先を見据えてご提案します。例えば、他の箇所との修繕時期を合わせた仕上塗料の選択で、一度の工事で様々な箇所をまとめて修繕できるようになります。足場の仮設、工事の回数を少なくすることで、**効率の良い修繕工事となり**、**全体でのコストの抑制につながります。**

修繕回数が減少する考慮

安い見積りには必ず理由があります。内容をよく吟味された方がいいでしょう。また、まずは建設した会社に相談するのもおすすめです。設計段階から知っているからこそできる最適な修繕があります。建物をいつまでも使うためにも修繕の会社選びは重要です。

長く付き合えることが前提

今のコスト抑制だけでなく、**先を見据えたコスト抑制を。**

安さ重視の修繕で、逆に高くなつた：
(オーナー様)

総合保険や補助金を活用

保険の代理店でもある日本建商は安定経営のためにマンションに合った最適なプランをご提案します。例えば、**火災や地震だけなく設備の故障も対象となる住宅総合保険。**また、国や地方自治体による補助金制度を活用する方法もあります。たとえば、補助金の適用には多くの条件がありますので、ご希望の方に随時ご案内しています。他にも、太陽光発電の導入による安定した収入確保や、税金対策に税理士をご紹介するといった様々な収支面でのフォローを行っています。

いつからでも、どこまでも、安定経営をサポート

的外れなりリフォームではもつたない。日本建商では約2万3千戸の管理をしているからこそできる、入居者ニーズを掴んだリフォームをご提案。また、住まい選びに強い意見力を持つ女性の視点に合わせて、**女性スタッフによるプランニングを行つています。**例えば、家の効率を考慮した水周りの設備や安価ながらも空間の印象を変えるアクセントクロスなど、女性に好まれる住まいのご提案が可能です。

ニーズを知りつくす情報力

入居入れ替え時の修繕は設備を新しくするリフォームの良い機会でもあります。古すぎる設備や、使いにくい設備は借り手市場において大変不利な条件。入居者様に求められる最低限の設備の導入は、相場の家賃で部屋を借りていただく必要条件です。

入居者が求める設備の投資

家賃を下げずに空室を埋めたい：
(オーナー様)

市場ニーズの把握とその反映が肝心です。

空室期間を長引かせずに収益をキープする

経営に悩むオーナー様の声の多くは切実なものです。例えばそれらを改善する空室対策として大きな費用をかけない効果的なリフォームがあります。



さらに他との差が決め手に

昔に比べて、一家族あたりの人数が減少。これは、部屋の数、間取りやニーズに関係します。3LDKから2LDKにして広いリビングをつくる。これも、現在の暮らしに合わせて変えていきたいことです。

世帯構成に合わせた間取り

住戸の詳細や設備など入居の決め手

ファミリー世帯	単身世帯
1. リビングの広さ	1. 部屋の広さ
2. 収納スペース	2. デザイン性
3. デザイン性	3. 収納スペース
4. カウンターキッチン	4. オール電化
5. 追い炊き	5. 遮音性

入居の決め手は、リビングの広さやデザイン性といったライフスタイルで重視される要素が目立っています。追い炊きやオール電化など実用的な便利さは次点と考える傾向があります。

※日本建商調べ (2014年4月~7月)

経営をサポートする保証例

賃貸住宅設備機器修理保証制度

- ① 住宅設備機器の電気的・機械的故障を保証
- ② 毎月定額の保証料
- ③ 「不動産所得上の必要経費」に計上
- ④ 何年経過しても保証の対象
- ⑤ 面倒な手続きは不要

*一例となりますので詳しくはお問い合わせください。

高松建設グループではお客様の立場に立って

リフォーム・メンテナンスをご提案いたします。

建物のリフォーム・メンテナンス
やまと建設

不動産総合コンサルタント

日本建商

アイディアが土地を活かす

高松建設

0120-53-8101

(受付時間 平日9:00~18:00)

無料点検

まで資産をつなぐお手伝いを行います。

高松建設グループでは、どのタイミングからでもオーナー様に寄り添った総合的なサポートをします。マンションの建設だけでなく、管理や修繕のなかでの、些細なことでも、将来までの責任を持つて携わっています。高松建設グループは土地活用を通じて、多くのオーナー様とともに歩んできました。資金面、修繕面、管理面といった、あらゆる側面から安定した経営を目指して、オーナー様とともに考え、次世代